

ぬまづ憲法9条の会

161号
2019年7月1日
事務局
神田健夫
921-7755

イヤだ 増税 年金減らし 9条改憲 絶対に許さない

参院選が始まる

労働者の実質賃金も高齢者の年金も下がり続ける中、10月には消費税が8%から10%に増税される。税率軽減はじめ様々な粉飾がほどこされ、増税の内実が見えにくくされている。だが、増税は暮らしを間違いなく壊していく。

増税 暮らし 景気

国内の景気も後退し、米中関税対決の影響が厳しさを増す。こんな時に増税とは無謀のほかない。

2000万円にため息

6月初めの金融庁の報告に皆びつくりした。厚生年金は平均月5万5千円不足、死ぬまでに2000万円足らざる分は投資で補えとのたまわる。5万円、200

0万円の数字が世に飛び交った。

41歳のサラリーマンは65歳時点で不足4600万円に膨れ上がるという。

麻生金融担当大臣は、この報告を受け取り拒否と言いつつ始めた。しかも、麻生氏はご本人の年金は受給しているかどうか秘書任せで分からないともいう。

年金 7兆円も削減

人々は怒り、あきれた。そればかりか、安倍首相は、今の年金設計（マクロ経済スライド）では年金給付は7兆円削減になるとテレビで認めた。

制度安定のために年金を減らし続けるのか、年金を減らさず安心できる年金に

するの。情報を隠さず、年金を減らし続ける「マクロ経済スライド」をどうしていくか、真剣な議論が欠かせない。

安倍自民党 早期改憲

改憲を「私の歴史的使命」とする安倍首相は、とりわけ憲法9条の改悪に執念を燃やしている。自民党は参議院選挙で「憲法の早期改正」を掲げる。

この改憲に公明党、日本維新の会が組する。

安倍改憲 反対50%

世論は、安倍政権による改憲に賛成30%、反対50%である。（朝日新聞6月22日調査）

統一候補と共通政策

立憲主義野党は、安倍首相による憲法9条改定を許さない、安保法制や共謀罪など立憲主義に反する法律の廃止、膨張する防衛予算を他の財源になど13項目を共通政策として合意している。

32の1人区で野党統一候補を擁立し、取り組みを始めている。

参院選の結果

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認をうたう憲法9条の改悪を阻止できるかどうか、今回の参院選の結果にかかっている。

9条の会メールマガジン

安倍首相らのなりふりかまわぬ改憲攻勢をはねのけて、とうとう発議を阻止しました。立憲野党の結束と全国の市民の頑張りにより、全国を送ります。参議院選挙で安倍首相らから改憲発議可能な議席を奪いましょう。絶好の好機到来です。（T）

老骨が身を賭す時が

「令和」考案者、国文学者・中西進さんに聞く（毎日新聞6月11日）

東京・高田馬場の軍需工場で勤労働員・広島旧制中学同級生の原爆死・東京での空襲体験、焼け野原と死体がごろごろ・

問 そんな世代の非戦の祈りに気づいているのかどう

か、今、戦争を知らない人たちは改憲へまっしぐらだ。9条に自衛隊を明記する、と。

答 私たちにとつて、9条の変更はあり得ません。世界の真珠ですよ。へ略選挙で改憲など争うのではなく、戦争のなかった平成の時代をさらにバージョンアップさせる方法こそ政治家たちは論じ合うべきでしょう。〈略〉

問 もし9条が変わりそうになったら？

答 老骨が身を賭す時がくるのかもしれない。

改憲を断念させよう

主催・戦争させない 憲法壊すな 沼津の会

集会・パレードは7月は参院選挙のため中止します。

スタンディング

改憲を断念させよう
7月6日（土）

時間・13時30分
14時15分

沼津駅南口 井上靖碑前

「外交の安倍」の虚像 ―マスコミを操作して作り上げる

安倍首相のイラン訪問

ホメイニ師は会談後ツイッターで「私はトランプ氏を、メッセージをやりとりするに相応しい相手と思っていない。彼への返答はないし、答えるつもりもない」と述べた。

だが、首相に同行したNHK岩田明子記者は、「ハメネイ氏は安倍首相の助言を重視している」と（フェイク）解説し、「イラン訪問は「素晴らしい成果をあげた」と持ち上げた。

英・BBC放送は「選挙前のイメージアップ？」と採りあげ、今回のイラン訪問を「有権者に、世界的な政治家だと印象付ける」「政治劇場の一環」と評した。米・WSJ紙は、タンカー砲撃を受けて「初心者プレーヤーが痛みを伴う教訓を得た」と率直に評した。

国内の報道と海外のそれとは、かくも違う。

アベ首相は「外遊でやっている感」を演出し、国内のマスコミに大宣伝してもらえばよいのだ。

北方領土問題も無惨

アベ首相は6月22日に読売テレビに生出演し、「北方領土は前進する可能性がある」と述べた。その数時間後、プーチン大統領がロシア国営放送に生出演し、北方領土の日本への引き渡しについて「そんな計画はない」と明言したと、報じられてしまった。

拉致問題

私自身が金正恩委員長と直接向き合わなければならぬ」と、繰り返し安倍首相。だが、目途は全くたっていないと本人が認めている。

トランプへつらい外交

6000億円を超えるイ

ジス・アジア購入と秋田・山口への強行配備。今やF35戦闘機は米軍統合参謀本部も購入しない。そのF35を147機も爆買いする。購入費、維持費の総額6兆2千億円に及ぶ。

「戦闘機購入費、病院支援に回して」（朝日新聞5月13日投書）と、切なる声が寄せられている。最近全国の国立病院がインターネット上で寄付を募るクラウドファンディングに資金を頼る例が増え始めているという。

安倍政権のトランプへつらい外交がもたらす、信じられないような現実だ。ゴルフ、大相撲観劇、高級炉端焼き、皇室外交でトランプ訪日の目的を、誤魔化されてはいけない。

G20s*後日

安倍首相は外交パフォーマンスを演じ、マスコミに29日頃報じさせる。その虚報が「外交の安倍」を作り上げる。しっかり眼を見開き、耳をそばだてていき

放送 政府から独立を

政府が直接放送を管轄しているのは、中国、北朝鮮、ロシア、それに日本だ。民主主義諸国では放送行政は第三者機関に委ねるのが常識だ。

担当総務大臣が「免許停止もありうる」とメディアを牽制する。同時期、国谷裕子、古舘伊知郎さんたちキャスターが姿を消す。

立憲野党の「共通政策」に、「公正な第3者機関の設置」が掲げられた。切に実現を望みたい。（隅井孝雄さん、しんぶん赤旗6月24日より）

25日には、首相官邸に近い人物として選任されたNHK専務理事の解任を求めめる集会が放送センター前で開かれたばかり。実現をめざしたい。

嘘つきは伝統

イージス・シヨア基地建設は、ハワイとグアムを守るためのものだが、説明図

上、仰角を誤るなどミスが続いている。防衛省は、秋田では津波浸水地帯であることを隠し、ウソをついてきた。（津波浸水地域は建設地として除外されるはずである）

奄美・南西諸島への自衛隊基地建設では、防衛省は弾薬庫を、宮古島では保管庫、与那国島では貯蔵庫とウソをついてきた。今後火薬庫に名称変更するという。弾薬を火薬にとウソを重ね続ける。（東京新聞・望月衣塑子記者記事より）

旧日本軍は1873年以來ウソをついてきた。嘘つきは泥棒の始まりというが、嘘つきは伝統でもあるようだ。

自衛隊を「日本軍」にしてはならないが・・・

また、6月23日沖縄慰霊の日式典。安倍首相が「基地負担軽減に取り組み」というと、「嘘をつけ」「辞めろ」などの大声が響いた。